

# News release

2021年12月22日  
PwCコンサルティング合同会社

## PwCコンサルティング、 メタバース活用のコンサルティングサービスを提供開始

メタバース活用による経営変革・事業構想を包括的に支援  
PwCコンサルティングにおけるメタバース活用も推進し、  
デジタル時代の新たなコンサルティングスタイルの創造と顧客価値の提供を目指す

PwCコンサルティング合同会社(東京都千代田区、代表執行役 CEO:大竹 伸明、以下「PwC コンサルティング」)は、メタバースを活用したビジネス変革のコンサルティング支援サービスを12月22日より提供開始します。

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行に伴い、新しい生活様式が浸透するなど多くの変化が生じています。物理的な接触や交流が大きく制限される環境下においても、インターネット上の仮想空間「メタバース」の活用が広がっており、今後エンターテインメント分野やゲーム業界だけでなく、ビジネス全般にて主流となることが見込まれます。

こうした背景を受け、当社は、ビジネスにおけるメタバース活用の支援を開始します。ビジネスのバリューチェーンにおいて最上流に位置づけられる事業構想から、新規事業のデザイン、マネタイズモデルの設計、データ活用、システム開発に至る具体化まで一貫して対応することで、デジタル・ディスラプション時代の企業経営の実現に貢献します。

また、PwC Japanグループでは、PwC あらた有限責任監査法人の新卒採用イベントをメタバース空間内で開催するなど、メタバース活用を開始しています。今後は当社でも、コンサルタント人材の育成、社内ナレッジの蓄積・活用をはじめ、コンサルティングサービスのバリューチェーン全体におけるメタバース活用を推進します。従来のコンサルティングサービスをメタバース空間に再現するのではなく、伝統的なコンサルティングの在り方が抱える課題に対して、新しい解決策の方向性や、より付加価値あるモデルを世界に提示していくプログラムとして継続していきます。

### メタバースコンサルティングサービスの特徴

当サービスの主な特徴は、「コア事業視点」、「バリューチェーン視点」、「メタバース業界全体の視点」の3点です。

#### 1. コア事業視点

経営戦略刷新や新規事業検討など、企業が経営上のコア事業において抱える課題を解決する手段としてメタバースに着目し、ソリューション提案を行います。

- メタバースを活用した事業構想
- リアルでの物理的壁がなくなる中でのボーダーレス・海外事業構想
- メタ・メタバース(複数のメタバース同士をつなぐような、メタバースのメタバース)の到来を前提とした事業

## 2. バリューチェーン視点

既存事業の強みに加えバリューチェーンに目を向け、メタバース活用による付加価値や、新たな体験価値創出の可能性を検証します。従来主流だった、展示や広告の場といったバリューチェーンの最下流におけるメタバース活用だけでなく、事業活動の最上流から支援します。以下は、支援対応領域例です。

- メタバースでの事業構想
- メタバースでの企画業務・商品／サービス開発
- メタバースでの顧客調査・アンケートに代替する調査メソッド構築
- メタバースでの顧客体験最大化および感動の醸成
- メタバースを活用したマーケティング
- メタバース環境の構築・リアルとの両空間を前提とした働き方構築

## 3. メタバース業界全体の視点

メタバースを活用した日本のビジネス界の活性化に向け、メタバース業界全体の動向を捉え、メタバース普及を阻む課題解決の視点で変革を支援します。

- メタバース業界動向の調査
- 規制対応、法対応
- 知的財産の取り扱い

PwC コンサルティングは、上記のコンサルティングサービスやクライアント企業との議論を、仮想空間にて行うことも想定しており、当社が所有する Technology Laboratory<sup>※1</sup> 内にメタバース環境を構築しています。従来強みとしていたリアルな空間でのコンサルティングスキルと、社内でのメタバース活用から得られた知見をハイブリッドで提供することで、企業のメタバース活用とメタバース業界の普及・拡大に尽力します。

※1 Technology Laboratory は、2020年7月6日に開設し、テクノロジーを活用した社会課題解決に向け産官学の連携を支援しています。世界各国における PwC のさまざまなラボと緊密に連携しながら、幅広くテクノロジーに関する情報を集積し、製造、通信、インフラストラクチャー、ヘルスケアなどの各産業・ビジネスに関する豊富なインサイトを有しています。テクノロジーの知見から持続可能な未来を予測し、実現へ向けた課題設定と、解決のユースケース作りの体験を通じて、企業の事業変革、大学・研究機関の技術イノベーション、政府の産業政策を総合的に支援し、新たなイノベーションエコシステム形成を目指しています。

<https://www.pwc.com/jp/ja/services/consulting/technology-consulting/technology-laboratory.html>

以上



---

#### **PwC コンサルティング合同会社について**

[www.pwc.com/jp/consulting](http://www.pwc.com/jp/consulting)

PwC コンサルティング合同会社は、経営戦略の策定から実行まで総合的なコンサルティングサービスを提供しています。PwC グローバルネットワークと連携しながら、クライアントが直面する複雑で困難な経営課題の解決に取り組み、グローバル市場で競争力を高めることを支援します。

#### **PwCについて**

[www.pwc.com](http://www.pwc.com)

PwC は、社会における信頼を構築し、重要な課題を解決することを Purpose (存在意義)としてしています。私たちは、世界156カ国に及ぶグローバルネットワークに295,000人以上のスタッフを擁し、高品質な監査、税務、アドバイザリーサービスを提供しています。詳細は [www.pwc.com](http://www.pwc.com) をご覧ください。

#### **PwC Japanグループについて**

[www.pwc.com/jp](http://www.pwc.com/jp)

PwC Japan グループは、日本における PwC グローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社の総称です。各法人は独立した別法人として事業を行っています。

複雑化・多様化する企業の経営課題に対し、PwC Japan グループでは、監査およびアシュアランス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、そして法務における卓越した専門性を結集し、それらを有機的に協働させる体制を整えています。また、公認会計士、税理士、弁護士、その他専門スタッフ約 9,400 人を擁するプロフェッショナル・サービス・ネットワークとして、クライアントニーズにより的確に対応したサービスの提供に努めています。

© 2021 PwC Consulting LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see [www.pwc.com/structure](http://www.pwc.com/structure) for further details.